

「男女平等参画のための東京都行動計画 平成18年度取組実績」

30 NPOサポートセンター

18年度の具体的取組内容	実績
<p>1 NPOの人材育成やNPO立ち上げへのサポート体制を法政大学大学院NPOプラットフォーム研究所と連携する。 サードセクター、市民社会形成のための政策立案者などを対象にしたリーダー、スタッフの教育と専門研究を行う。</p>	<p>法政大学大学院NPOプラットフォーム、NPOワンストップ100人委員会と連携して、サードセクターの人材育成のための研究会を行った。サードセクターの人材育成の担当者から、リーダーやスタッフの人材育成における現状や課題を受けて、専門研究を行った。</p>
<p>2 NPO、コミュニティビジネスを通じた事業を起こす際にワンストップサービスによる基盤整備を行う。</p> <p>①平成17年度に行った、東京23区内の中間支援組織におけるNPO支援サービスの調査を生かし、相談事業の拡充につなげていくとともにNPO支援体制の強化を図る。</p> <p>②NPO100人委員会の更なる拡充とスキルアップを図る。</p>	<p>東京23区内のNPO支援サービスの調査を活かし、相談事業の拡充を行った。今後も様々な相談に対応するよう、支援体制の強化を図っていく。</p> <p>NPOワンストップ100人委員会は今後も更なる拡充とスキルアップを図るために、研究会を開催した。</p>
<p>3 新しい男女の生涯学習のプラットフォーム（基盤）の調査・研究を、法政大学大学院プラットフォーム研究所等と連携して行う。</p> <p>①大学とNPO、行政、企業・商店街との連携による地域プラットフォーム論についての出版。</p> <p>②大学生・大学院生のNPOへのインターンシップを実施することで、NPOの活性化・人材の育成を行う。</p>	<p>大学とNPO、行政、企業・商店街との連携による地域プラットフォーム論について、『産官学民NPOプラットフォーム-NPOと大学を軸とした新しいコミュニティ』（編著：山岸秀雄・岡田香織、第一書林）を出版。NPOと大学が軸となって、地域のコミュニティをどう形にするかを提言した。</p> <p>14団体のNPO、27名の大学生・大学院生を対象にNPOへのインターンシップを行い、NPOのマネジメント力の強化と、人材育成を行った。</p>
<p>4 NPOの総合情報サイト（NPORT）を活用して男女平等の社会参画を推進する。</p>	<p>求人情報センターや交流情報を充実させ、NPOの総合情報サイト（NPORT）を活用して社会参画を推進した。</p>